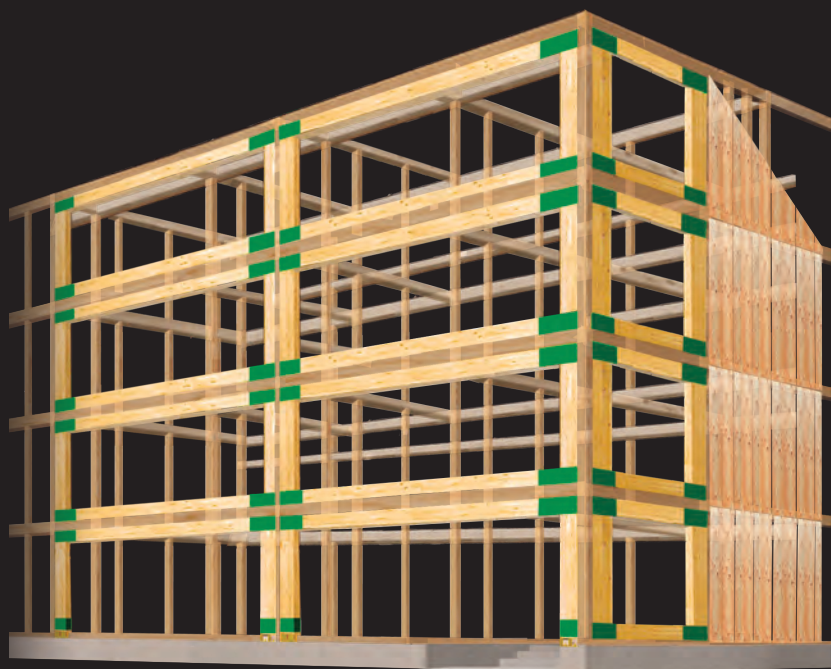
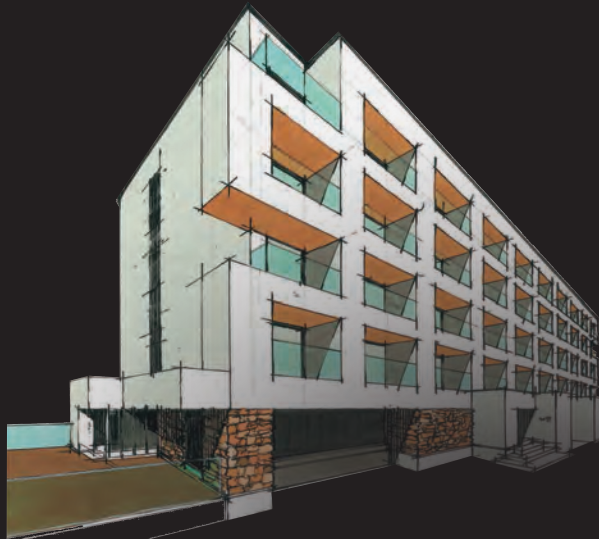


業界初！中・高層建築を木造軸組工法で可能に！

2050年カーボンニュートラル宣言とSDGsを受け、中層建築の木造化が注目

地域ビルダーが「木造軸組工法」で建築可能とする「新J-耐震開口フレーム：新J.F」を開発！

RC・S造で建築してきた中層（4階建て以上）を純木造で、はじめて実現



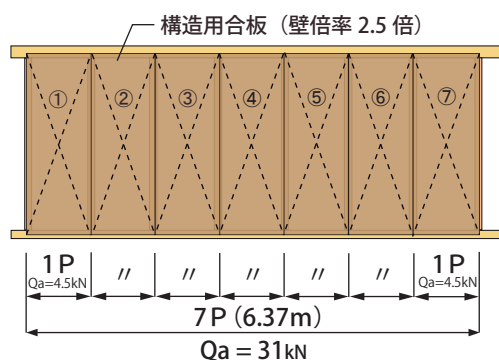
北海道発の革新技术が純木造による高層化を実現

新「J-耐震開口フレーム」誕生！！

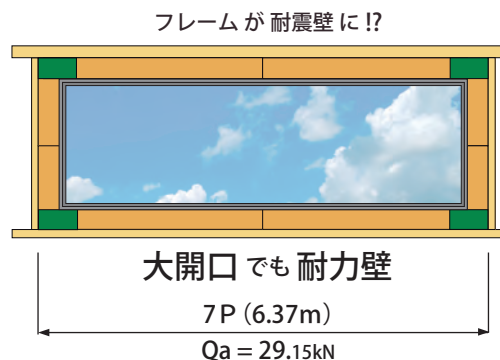
特許：第 2946299・3878933 号 構造評定：BCJ 構造評定 - LW0109 - 01

開口フレームの進化：中層木造建築を軸組工法で実現

Point 1 高耐力開口フレーム：告示の面材耐力壁 7 枚に相当！



≡



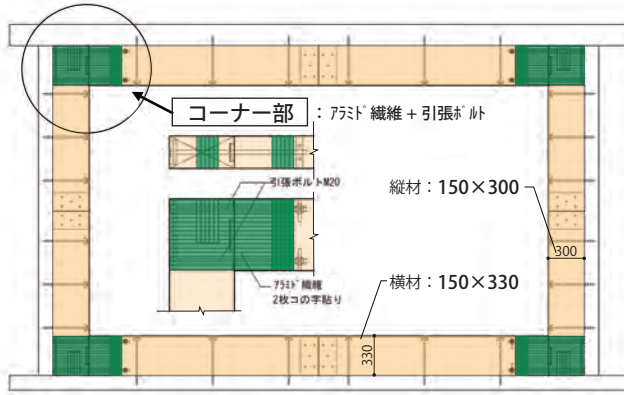
Point 2 4階建て木造で公的評価取得！（BCJ 構造評定 - LW0109 - 01）

（一財）日本建築センター

Point 3 木造軸組工法のアイテムとして、ビルダーによる設計・施工が可能に！

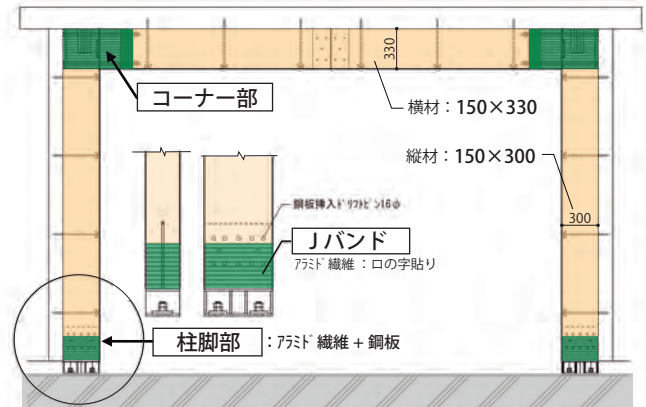
新 J.F : 2 タイプのフレーム新仕様

木造軸組内へ設置するだけで、開口部が**高耐力壁**に！



【BOX型】

- 4分割のL型部材を柱・梁の内側に設置
- コーナー部はアラミド繊維で初期剛性を確保し、続いて引張ボルトにバトンタッチ「**協調リレー接合**」



【門型】

- 2分割されたL型部材を柱・梁の内側に設置
- 柱脚部はアラミド繊維で木材の弱点: 割裂破壊を防止し、強度UP「**Jバンド**」

耐力試験・評価

従来の「J-耐震開口フレーム」との比較耐力：**BOX型7倍、門型3倍**を実現！

林産試験場（2020年）にて



コーナー部：協調リレー接合（アラミド繊維→引張ボルト）



実大面内せん断試験（BOX型）



門型柱脚：Jバンド

耐力リスト（マニュアルより抜粋）		
フレーム仕様	柱芯距離 (m)	短期許容せん断耐力 (kN)
BOX型	2.73	29.98
	4.55	30.07
	6.37	29.15
	8.19	26.23
門型	2.73	24.56
	4.55	22.62
	6.37	21.08
	8.19	19.93

※高さ（横架材天端間距離）≤2.9mの場合

フレーム活用：中層木造イメージ



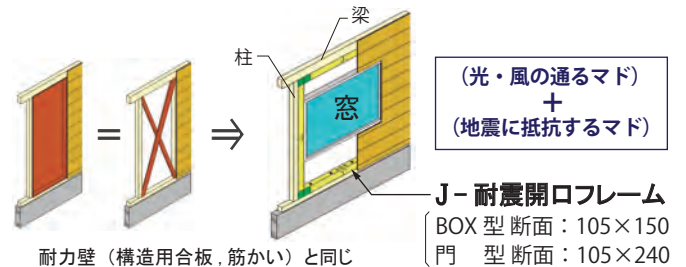
－ 5階建てのデザイン例－

開口部を耐震化

「開放的な外観」に

基盤技術：J-耐震開口フレーム

3大賞：①国土交通大臣賞 ②兵庫県知事賞 ③大熊幹章賞
受賞ポイント：「開口部」と「耐力壁」の2つの機能



設計者向けお助けツール

開発元



一級建築士事務所・北海道知事登録(石)第3458号

J建築システム株式会社

本社 / 〒005-0822 北海道札幌市南区南沢2条3丁目13-30 JASビル
東京支店 / 〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-8 熊野ビル3F

TEL : 011-573-7779 MAIL : jas1@j-kenchiku.co.jp

YouTubeチャンネルにて

会社紹介、各商品動画、公開中!!

HPはこちら⇒ <http://j-kenchiku.co.jp/>

